

# 昭和 46 年度政府関係機関補正予算(機第 1 号)

(昭和 46 年度政府関係機関補正予算参照書添付)

第 67 回国会(臨時会)提出

## 総目録

## 昭和46年度政府関係機関補正予算(機第1号)

予算総則補正	1
甲号収入支出予算補正	3
丁号債務負担行為補正	5

## (添付)

昭和46年度政府関係機関補正  
予算(機第1号)参照書

昭和46年度政府関係機関収入  
支出予算補正予定計算書等

7

## 昭和46年度政府関係機関補正予算(機第1号)目録

	ページ
予 算 総 則 補 正	1
甲号収入支出予算補正	3
日 本 国 有 鉄 道	3
日 本 電 信 電 話 公 社	3
丁号債務負担行為補正	5
日 本 国 有 鉄 道	5
日 本 電 信 電 話 公 社	

(添 付)

## 昭和46年度政府関係機関補正予算(機第1号)参照書目録

昭和46年度政府関係機関収入支出予算補正予定計算  
書等

	ページ
日 本 国 有 鉄 道	7
甲号収入支出予算補正予 定計算書	7
資 本 勘 定	7
工 事 勘 定	9
丁号債務負担行為補正要 求書	11
日 本 電 信 電 話 公 社	19
甲号収入支出予算補正予 定計算書	19
資 本 勘 定	19
建 設 勘 定	21
丁号債務負担行為補正要 求書	23

# 昭和46年度政府関係機関補正予算(機第1号)

## 昭和 46 年度政府関係機関補正予算

### 予 算 総 則 補 正

第 1 条 次に掲げる各政府関係機関の昭和 46 年度収入支出予算補正は、「甲号収入支出予算補正」に掲げるとおりとする。

日 本 国 有 鉄 道

日 本 電 信 電 話 公 社

第 2 条 「日本国有鉄道法」第 39 条の 8 第 1 項の規定により昭和 46 年度において日本国有鉄道が債務を負担する行為の追加は、「丁号債務負担行為補正」に掲げるとおりとする。

第 3 条 昭和 46 年度政府関係機関予算総則第 13 条第 1 項の日本国有鉄道の借入金等の限度額の表中

長期借入金及び鉄道債券	
イ 長期借入金、政府引受債及び政府保証債	427,400,000千円
ロ イ以外の鉄道債券	210,200,000

を

長期借入金及び鉄道債券	
イ 長期借入金、政府引受債及び政府保証債	460,400,000千円
ロ イ以外の鉄道債券	220,200,000

に改める。

第 4 条 「日本電信電話公社法」第 47 条第 1 項の規定により昭和 46 年度において日本電信電話公社が債務を負担する行為の追加は、「丁号債務負担行為補正」に掲げるとおりとする。

第 5 条 昭和 46 年度政府関係機関予算総則第 22 条第 1 項の日本電信電話公社の借入金等の限度額の表中

「	
電信電話債券	
イ ロ及びハ以外のもの	10,000,000千円
ロ 縁故者引受けにより発行するもの	60,000,000
ハ 「電信電話設備の拡充のための暫定措置に関する法律」第2条から第8条までの規定による引受け又は受益者の引受けにより発行するもの	365,000,000
」	

を

「	
電信電話債券	
イ ロ及びハ以外のもの	18,000,000千円
ロ 縁故者引受けにより発行するもの	62,000,000
ハ 「電信電話設備の拡充のための暫定措置に関する法律」第2条から第8条までの規定による引受け又は受益者の引受けにより発行するもの	377,000,000
」	

に改める。

第6条 昭和46年度政府関係機関予算総則第32条の各公庫の保険契約等の限度額の表中、中小企業信用保険公庫の保険価額の総額の限度額「1,800,000,000千円」を、「2,300,000,000千円」に改める。

## 甲号 収入支出予算補正

政府関係機関	項	補正額		
		追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)
日本国有鉄道 資本勘定 収入 支出 工事勘定 収入 支出	鉄道債権及借入金	43,000,000	0	43,000,000
	工事勘定へ繰入	43,000,000	0	43,000,000
	資本勘定より受入	43,000,000	0	43,000,000
	基幹施設増強費	5,523,000	0	5,523,000
	一般施設取替改良費	6,348,000	0	6,348,000
	車両費	16,629,000	0	16,629,000
	山陽幹線増設費	14,500,000	0	14,500,000
	支出補正額	43,000,000	0	43,000,000
日本電信電話公社 資本勘定 収入 支出 建設勘定 収入	設備料	4,700,000	0	4,700,000
	電信電話債券	20,300,000	0	20,300,000
	収入補正額	25,000,000	0	25,000,000
	建設勘定へ繰入	25,000,000	0	25,000,000
	資本勘定より受入	25,000,000	0	25,000,000



4 甲号 収入支出予算補正

政府関係機関	項	補正額		
		追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)
支出	電信電話施設費	23,575,604	0	23,575,604
	局舎建設費	1,208,460	0	1,208,460
	総係費	215,936	0	215,936
	支出補正額	25,000,000	0	25,000,000

## 丁号 債務負担行為補正

政府関係機関	事項	限度額(千円)	行為年度	負担となる年度	事由
日本国有鉄道 工事勘定	山陽幹線増設費 既定	119,200,000	昭和46年度	昭和46年度以 降3箇年度以 内	山陽幹線増設に係る工事の実施及び物品 の購入には、多くの日数を要するものがあるため
	追加	12,000,000	同	昭和47年度及 び昭和48年度	
	改定	131,200,000	-	-	
日本電信電話公社 建設勘定	電信電話施設費 既定	154,000,000	昭和46年度	昭和46年度及 び昭和47年度	電信電話施設工事には、多くの日数を要 するものがあるため
	追加	5,000,000	同	同	
	改定	159,000,000	-	-	

(添 付)

昭和46年度政府関係機関補正予算(機第1号)参照書

## 昭和 46 年度 1020 日本国有鉄道

## 甲号 収入支出予算補正予定計算書

## 1022 資 本 勘 定

区 分	昭和 46 年度 成立予算額 (千円)	補 正 予 定			改昭和 46 年度 予 定 額 (千円)
		追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
1 収 入	647,100,000	43,000,000	0	43,000,000	690,100,000
2 支 出	647,100,000	43,000,000	0	43,000,000	690,100,000

〔収入支出予算補正予定額内訳〕

## 収 入

項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎

項	補 正 予 定			見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
	追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
03 鉄 道 債 券 及 借 入 金	43,000,000	0	43,000,000	工事の資金に充てるため、鉄道債券等を追加して発行し又は借り入れることによる収入の増加

## 支 出

## 事 項 別 内 訳

項	事 項	補 正 予 定			説 明
		追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
02	工事勘定へ繰入 工事勘定へ繰入の増加	43,000,000	0	43,000,000	工事の資金としての工事勘定への繰入れの増加

## 収入支出予算補正予定額科目別表

科 目	昭和46年度 成立予算額 (千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額 (千円)
		追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
収 入					
04 鉄道建設事業出資金一般会計より受入	3,500,000	0	0	0	3,500,000
02 資 産 充 当	6,000,000	0	0	0	6,000,000
03 鉄 道 債 券 及 借 入 金	637,600,000	43,000,000	0	43,000,000	680,600,000
収 入 合 計	647,100,000	43,000,000	0	43,000,000	690,100,000
支 出					
01 債 券 及 借 入 金 償 還	213,610,999	0	0	0	213,610,999
04 損 益 勘 定 へ 繰 入	40,300,000	0	0	0	40,300,000
02 工 事 勘 定 へ 繰 入	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001
03 出 資	7,400,000	0	0	0	7,400,000
支 出 合 計	647,100,000	43,000,000	0	43,000,000	690,100,000

## 1023 工 事 勘 定

区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
1 収 入	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001
2 支 出	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001
〔収入支出予算補正予定額内訳〕					
収 入					
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎					
項	補 正 予 定			見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
	追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)		
01 資本勘定より受入	43,000,000	0	43,000,000	工事の資金として資本勘定からの受入れの増加	
支 出					
事 項 別 内 訳					
項	事 項	補 正 予 定			説 明
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
01 基幹施設増強費	基幹施設増強費	5,523,000	0	5,523,000	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する基幹施設の増強工事
05 一般施設取替改良費	一般施設取替改良費	6,348,000	0	6,348,000	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する一般諸施設の取替改良工事

項	事項	補正予定			説明
		追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)	
02	車両費	16,629,000	0	16,629,000	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する車両の新造
03	山陽幹線増設費	14,500,000	0	14,500,000	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する山陽幹線の増設工事

収入支出予算補正予定額科目別表

科目	昭和46年度 成立予算額(千円)	補正予定			改昭和46年度 予定額(千円)
		追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)	
収入					
01 資本勘定より受入	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001
支出					
01 基幹施設増強費	123,152,868	5,523,000	0	5,523,000	128,675,868
05 一般施設取替改良費	62,241,000	6,348,000	0	6,348,000	68,589,000
02 車両費	52,065,000	16,629,000	0	16,629,000	68,694,000
03 山陽幹線増設費	110,934,266	14,500,000	0	14,500,000	125,434,266
06 東北新幹線建設費	2,657,907	0	0	0	2,657,907
04 総係費	34,737,960	0	0	0	34,737,960
支出合計	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001

## 丁号 債務負担行為補正要求書

勘定	事項	限度額 (千円)	行為年度	負担となる 年度	支出予算科目	支出予定額		事由
						昭和46年度 (千円)	昭和47年度 以降(千円)	
工事勘定	山陽幹線増設費 既定	119,200,000	昭和46年度	昭和46年度 以降3箇年 度以内	(項) 山陽幹線増設費	26,400,000	92,800,000	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する山陽幹線増設に係る工事の実施及び物品の購入には、多くの日数を要するものがあるため
	追加	12,000,000	同	昭和47年度 及び昭和48 年度		0	12,000,000	
	改定	131,200,000	-	-		26,400,000	104,800,000	



日 本 国 有 鉄 道  
昭 和 46 年 度 補 正 事 業 計 画

収入支出予算補正予定額内訳

(1) 資 本 勘 定

収 入						
区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)	
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)		
04 鉄道建設事業出資金一般会計 より受入	3,500,000	0	0	0	3,500,000	
02 資 産 充 当	6,000,000	0	0	0	6,000,000	
03 鉄 道 債 券 及 借 入 金						
鉄 道 債 券 及 借 入 金	637,600,000	43,000,000	0	43,000,000	680,600,000	
合 計	647,100,000	43,000,000	0	43,000,000	690,100,000	
支 出						
区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)	
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)		
01 債 券 及 借 入 金 償 還	213,610,999	0	0	0	213,610,999	
04 損 益 勘 定 へ 繰 入	40,300,000	0	0	0	40,300,000	
02 工 事 勘 定 へ 繰 入						
36 工 事 勘 定 へ 繰 入	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001	
03 出 資	7,400,000	0	0	0	7,400,000	
合 計	647,100,000	43,000,000	0	43,000,000	690,100,000	

(2) 工事勘定						
収			入			
区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)	
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)		
01 資本勘定より受入						
資本勘定より受入	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001	
支			出			
区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)	
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)		
01 基幹施設増強費	123,152,868	5,523,000	0	5,523,000	128,675,868	
24 電化設備費	10,297,000	2,197,000	0	2,197,000	12,494,000	
24 線路増設費	58,038,000	2,826,000	0	2,826,000	60,864,000	
24 停車場設備費	42,496,133	500,000	0	500,000	42,996,133	
24 電力設備費外1目	12,321,735	0	0	0	12,321,735	
05 一般施設取替改良費	62,241,000	6,348,000	0	6,348,000	68,589,000	
24 線路改良費	4,583,000	3,180,000	0	3,180,000	7,763,000	
24 防災設備費	7,789,000	3,168,000	0	3,168,000	10,957,000	
24 電気設備費外10目	49,869,000	0	0	0	49,869,000	
02 車両費						
24 車両費	52,065,000	16,629,000	0	16,629,000	68,694,000	
03 山陽幹線増設費	110,934,266	14,500,000	0	14,500,000	125,434,266	
24 増設工事費	93,000,000	14,500,000	0	14,500,000	107,500,000	
29 増設関連利子	17,934,266	0	0	0	17,934,266	
06 東北新幹線建設費	2,657,907	0	0	0	2,657,907	

区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
04 総 係 費	34,737,960	0	0	0	34,737,960
合 計	385,789,001	43,000,000	0	43,000,000	428,789,001

日 本 国 有 鉄 道  
昭 和 46 年 度 補 正 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分		昭 和 46 年 度 予 定 額(円)	区 分		昭 和 46 年 度 予 定 額(円)
損 益 勘 定		1,252,750,892,000	事 業 収 入		1,183,241,323,000
資 本 勘 定		221,010,999,000	財 政 再 建 助 成 金 一 般 会 計 よ り 受 入		29,209,569,000
債 券 及 借 入 金 償 還		213,610,999,000	鉄 道 建 設 事 業 出 資 金 一 般 会 計 よ り 受 入		3,500,000,000
出 資		7,400,000,000	不 用 施 設 等 売 却 収 入		6,000,000,000
工 事 勘 定		428,789,001,000	鉄 道 債 券 及 借 入 金		680,600,000,000
計		1,902,550,892,000	計		1,902,550,892,000
翌 年 度 へ の 繰 越 金		84,582,222,684	前 年 度 よ り の 繰 越 金		84,582,222,684
合 計		1,987,133,114,684	合 計		1,987,133,114,684

昭和 46 年度 日本国有鉄道  
補正貸借対照表

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)	科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)
固 定 資 産	3,377,362,334,967	長 期 負 債	3,092,017,177,096
土 地	169,796,669,855	長 期 借 入 金	1,307,425,987,096
↳ 建 物	436,193,873,218	鉄 道 債 券	1,784,591,190,000
↳ 線 路 設 備	2,022,224,081,334	短 期 負 債	256,154,878,279
↳ 電 線 路	314,499,368,742	未 払 金	164,305,901,164
↳ 工 作 物	199,960,851,480	連 絡 未 払 金	416,383,073
↳ 車 両	1,055,923,481,315	未 払 利 子	21,000,438,832
↳ 船 舶	25,964,764,198	仮 受 金	48,543,311,816
↳ 自 動 車	23,935,609,421	前 受 金	14,671,461,562
↳ 機 器	296,994,571,353	預 り 有 価 証 券	6,584,955,000
↳ 受 託 施 設	13,306,499,883	引 当 金	
無 形 固 定 資 産	13,042,096,312	修 繕 引 当 金	632,426,832
↳ 建 設 仮 勘 定	653,296,671,794	そ の 他 負 債	
小 計	5,225,138,538,905	受 託 施 設 見 返 勘 定	15,586,865,802
↳ 減 価 償 却 引 当 金	1,847,776,203,938	資 本 金	12,416,822,774
投 資 資 産		固 有 資 本	4,916,822,774
出 資 金	91,360,166,076	出 資 資 本	7,500,000,000
作 業 資 産	36,822,542,961	資 本 積 立 金	1,210,547,300,408
↳ 貯 蔵 品	32,968,868,770	固 定 資 産 再 評 価 積 立 金	1,120,884,713,952
↳ 予 備 品	3,427,624,130	受 贈 施 設 積 立 金	89,662,586,456

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)	科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)
2 未 成 品	426,050,061		
流 動 資 産	172,196,043,603		
現 金 ・ 預 金	28,421,096,912		
預 託 金	6,407,065,872		
仮 払 金	18,179,615,693		
未 収 金	57,752,306,217		
連 絡 未 収 金	5,096,944,009		
有 価 証 券	56,339,014,900		
繰 延 資 産			
繰 延 資 産	88,785,401,878		
繰 越 欠 損 金			
繰 越 欠 損 金	820,196,554,874		
合 計	4,586,723,044,359	合 計	4,586,723,044,359

## 昭和 46 年度 1030 日本電信電話公社

## 甲号 収入支出予算補正予定計算書

## 1032 資 本 勘 定

区 分	昭和 46 年度 成立予算額 (千円)	補 正 予 定			改昭和 46 年度 予 定 額 (千円)
		追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
1 収 入	973,752,479	25,000,000	0	25,000,000	998,752,479
2 支 出	973,752,479	25,000,000	0	25,000,000	998,752,479

〔収入支出予算補正予定額内訳〕

## 収 入

項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎

項	補 正 予 定			見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
	追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
03 設 備 料	4,700,000	0	4,700,000	電話架設の際に受け入れる設備料収入を、施設の追加増に基づき算出
04 電 信 電 話 債 券	20,300,000	0	20,300,000	建設改良の資金に充てるため、電信電話債券を追加発行することによる収入見込額を計上

## 支 出

## 事 項 別 内 訳

項	事 項	補 正 予 定			説 明
		追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
02	建設勘定へ繰入 建設勘定へ繰入の増加	25,000,000	0	25,000,000	建設改良等のための資金としての建設勘定への繰入れの増加

## 収入支出予算補正予定額科目別表

科 目	昭和46年度 成立予算額 (千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額 (千円)
		追 加 額 (千円)	修正減少額 (千円)	差 引 額 (千円)	
収 入					
01 損益勘定より受入	462,775,479	0	0	0	462,775,479
02 資産充当	14,000,000	0	0	0	14,000,000
03 設備料	115,232,000	4,700,000	0	4,700,000	119,932,000
04 電信電話債券	381,745,000	20,300,000	0	20,300,000	402,045,000
収入合計	973,752,479	25,000,000	0	25,000,000	998,752,479
支 出					
01 債券及借入金等償還	152,652,479	0	0	0	152,652,479
02 建設勘定へ繰入	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000
03 出資	100,000	0	0	0	100,000
支出合計	973,752,479	25,000,000	0	25,000,000	998,752,479



## 1033 建設勘定

区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
1 収 入	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000
2 支 出	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000
〔収入支出予算補正予定額内訳〕					
収 入					
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎					
項	補 正 予 定			見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
	追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)		
01 資本勘定より受入	25,000,000	0	25,000,000	建設改良等の資金として資本勘定からの受入れの増加	
支 出					
事 項 別 内 訳					
項	事 項	補 正 予 定			説 明
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
01 電信電話施設費	電信電話施設費	23,575,604	0	23,575,604	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する電信電話施設の建設改良費
02 局舎建設費	局舎建設費	1,208,460	0	1,208,460	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する局舎の建設費等
04 総係費	総係費	215,936	0	215,936	電信電話施設及び局舎の各種施設を建設改良するため必要な事務費

## 収入支出予算補正予定額科目別表

科 目	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
収 入					
01 資本勘定より受入	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000
支 出					
01 電信電話施設費	686,030,052	23,575,604	0	23,575,604	709,605,656
02 局舎建設費	67,847,830	1,208,460	0	1,208,460	69,056,290
03 諸施設費	19,430,236	0	0	0	19,430,236
04 総係費	47,691,882	215,936	0	215,936	47,907,818
支出合計	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000

## 丁号 債務負担行為補正要求書

勘定	事項	限度額 (千円)	行為年度	負担となる 年度	支出予算科目	支出予定額		事由
						昭和46年度 (千円)	昭和47年度 以降(千円)	
建設勘定	電信電話施設費							
	既定	154,000,000	昭和46年度	昭和46年度 及び昭和47 年度	(項) 電信電話施設費	37,000,000	117,000,000	最近の経済情勢にかえりみ、景気対策の一環として施行する電信電話施設工事には、多くの日数を要するものがあるため
	追加	5,000,000	同	同		3,000,000	2,000,000	
改定	159,000,000	-	-		40,000,000	119,000,000		

日 本 電 信 電 話 公 社  
昭 和 46 年 度 補 正 事 業 計 画

## 1 電信電話施設の補正建設計画及び補正業務計画

## (1) 補正建設計画

区 分	昭和46年度	補 正 予 定			改昭和46年度
		追 加	修 正 減 少	差 引	
1. サービス工程					
(1) 一般加入電話	2,400,000個	100,000個	0個	100,000個	2,500,000個
(2) 事業所集団電話	40,000個	0個	0個	0個	40,000個
(3) 地域集団電話	250,000個	0個	0個	0個	250,000個
(4) 公衆電話	54,000個	0個	0個	0個	54,000個
(5) 市外電話回線	114,000回線	4,300回線	0回線	4,300回線	118,300回線
2. 基礎工程					
(1) 都市における新電話局建設	298局	(54局) 0局	0局	(54局) 0局	298局
サービス開始局	114局	0局	0局	0局	114局
工事継続局	184局	(54局) 0局	0局	(54局) 0局	184局
(2) 方式変更に伴う新電話局建設	545局	(86局) 0局	0局	(86局) 0局	545局
サービス開始局	365局	0局	0局	0局	365局
工事継続局	180局	(86局) 0局	0局	(86局) 0局	180局
(3) 市外電話局建設	6局	0局	0局	0局	6局
サービス開始局	1局	0局	0局	0局	1局
工事継続局	5局	0局	0局	0局	5局
(4) 同軸ケーブル	43区間	(5区間) 0区間	0区間	(5区間) 0区間	43区間

区 分	昭和46年度	補 正 予 定			改昭和46年度
		追 加	修 正 減 少	差 引	
(5) 極 超 短 波	124区間	(4区間) 0区間	0区間	(4区間) 0区間	124区間
3. 加 入 区 域 合 併	287区間	0区間	0区間	0区間	287区間
4. デ ー タ 通 信	28システム	0システム	0システム	0システム	28システム
(1) 販 売 ・ 在 庫 管 理 シ ス テ ム	5システム	0システム	0システム	0システム	5システム
(2) 科 学 技 術 計 算 シ ス テ ム	3システム	0システム	0システム	0システム	3システム
(3) 電 話 計 算 シ ス テ ム	1システム	0システム	0システム	0システム	1システム
(4) 預 金 ・ 為 替 シ ス テ ム 等	19システム	0システム	0システム	0システム	19システム

(備考) 1. 以上の補正建設計画実施の結果、昭和46年度の自動化率は97.1%、自動即時化率は92.0%となる。  
2. 基礎工程の補正予定は工事の繰上げ実施を内容とするものであつて、( )書はその工程数を示す。

(2) 補正業務計画

区 分	昭和46年度	補 正 予 定			改昭和46年度
		追 加	修 正 減 少	差 引	
電 話 機	25,870,252個	100,000個	0個	100,000個	25,970,252個

2 収入支出予算補正予定額内訳

(1) 資 本 勘 定

区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)
		追 加 額(千円)	修 正 減 少 額(千円)	差 引 額(千円)	
01 損 益 勘 定 よ り 受 入	462,775,479	0	0	0	462,775,479
02 資 産 充 当	14,000,000	0	0	0	14,000,000
03 設 備 料					
設 備 料	115,232,000	4,700,000	0	4,700,000	119,932,000
04 電 信 電 話 債 券					
電 信 電 話 債 券	381,745,000	20,300,000	0	20,300,000	402,045,000
合 計	973,752,479	25,000,000	0	25,000,000	998,752,479

支						出						
区	分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補正予定			改昭和46年度 予定額(千円)						
			追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)							
01	債券及借入金等償還	152,652,479	0	0	0	152,652,479						
02	建設勘定へ繰入											
36	建設勘定へ繰入	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000						
03	出資	100,000	0	0	0	100,000						
	合計	973,752,479	25,000,000	0	25,000,000	998,752,479						
(2) 建設勘定												
収						入						
区	分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補正予定			改昭和46年度 予定額(千円)						
			追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)							
01	資本勘定より受入											
	資本勘定より受入	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000						
支						出						
区	分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補正予定			改昭和46年度 予定額(千円)						
			追加額(千円)	修正減少額(千円)	差引額(千円)							
01	電信電話施設費	686,030,052	23,575,604	0	23,575,604	709,605,656						
22	旅費	8,474,674	307,952	0	307,952	8,782,626						
23	庁費	449,340,467	14,926,368	0	14,926,368	464,266,835						
23	貯蔵品割掛費	7,396,162	245,864	0	245,864	7,642,026						
24	請負費	207,669,030	7,621,826	0	7,621,826	215,290,856						
23	諸経費	13,149,719	473,594	0	473,594	13,623,313						
02	局舎建設費	67,847,830	1,208,460	0	1,208,460	69,056,290						

区 分	昭和46年度 成立予算額(千円)	補 正 予 定			改昭和46年度 予 定 額(千円)
		追 加 額(千円)	修正減少額(千円)	差 引 額(千円)	
22 旅 費	428,667	8,943	0	8,943	437,610
23 庁 費	1,222,279	25,498	0	25,498	1,247,777
24 施 設 購 入 費	9,919,830	0	0	0	9,919,830
24 請 負 費	55,796,250	1,163,989	0	1,163,989	56,960,239
23 諸 経 費	480,804	10,030	0	10,030	490,834
03 諸 施 設 費	19,430,236	0	0	0	19,430,236
04 総 係 費	47,691,882	215,936	0	215,936	47,907,818
23 庁 費	7,260,795	215,936	0	215,936	7,476,731
21 職 員 給 外 7 目	40,431,087	0	0	0	40,431,087
合 計	821,000,000	25,000,000	0	25,000,000	846,000,000

日 本 電 信 電 話 公 社  
昭 和 46 年 度 補 正 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分		昭 和 46 年 度 予 定 額(円)	区 分		昭 和 46 年 度 予 定 額(円)
損 益 勘 定		721,106,927,000	事 業 収 入 金		1,237,060,717,000
資 本 勘 定		152,752,479,000	設 備 料		119,932,000,000
建 設 勘 定		378,810,268,000	電 信 電 話 債 券		402,045,000,000
中 間 勘 定			未 収 金 回 収 額		120,000,000
貯 蔵 品 割 掛 勘 定		8,746,031,000	計		1,759,157,717,000
貯 蔵 品 購 買 費		511,622,012,000	前 年 度 よ り の 繰 越 金		43,061,036,818
計		1,773,037,717,000			
翌 年 度 へ の 繰 越 金		29,181,036,818			
合 計		1,802,218,753,818	合 計		1,802,218,753,818



## 昭和 46 年度日本電信電話公社

## 補正貸借対照表

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)	科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)
流 動 資 産		流 動 負 債	
現 金	76,148,467	未 払 金	54,619,460,177
預 託 金	19,484,072,907	仮 受 金	11,760,147,024
預 金	2,742,374,569	流 動 負 債 合 計	66,379,607,201
未 着 資 金	6,878,440,875	固 定 負 債	
未 収 金	41,855,727,083	電 話 設 備 負 担 金	1,635,658,000
仮 払 金	43,454,389,898	電 信 電 話 債 券	2,331,229,799,000
有 価 証 券	0	借 入 金	13,550,294,782
〳 整 理 品	4,340,754,740	一 般 会 計 よ り 繰 入 金	1,318,891,000
〳 貯 蔵 品	10,457,446,041	固 定 負 債 合 計	2,347,734,642,782
〳 積 送 品	5,173,608,546	そ の 他 の 負 債	
〳 供 給 材 料	34,178,542,988	物 品 価 額 調 整 勘 定	0
流 動 資 産 合 計	168,641,506,114	未 整 理 負 債	675,128,545
固 定 資 産		そ の 他 の 負 債 合 計	675,128,545
〳 電 信 電 話 機 械 施 設	2,084,776,481,553	資 本 勘 定	
〳 電 信 電 話 線 路 施 設	1,853,830,799,960	資 本 金	18,237,581,775
土 地	156,435,239,370	資 本 剰 余 金	604,457,684,845
〳 建 物 及 び 工 作 物	530,294,381,449	利 益 剰 余 金	627,173,407,024
〳 特 別 専 用 施 設	2,244,554,817	資 本 勘 定 合 計	1,249,868,673,644
〳 諸 施 設	63,563,811,747		

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)	科 目	昭 和 46 年 度 末 予 定 額(円)
2 未 完 成 施 設	194,462,891,997		
有 形 固 定 資 産 合 計	4,885,608,160,893		
2 減 価 償 却 引 当 金	1,574,448,913,257		
差 引 純 有 形 固 定 資 産 額	3,311,159,247,636		
無 形 固 定 資 産	7,962,150,180		
固 定 資 産 合 計	3,319,121,397,816		
繰 延 資 産			
債 券 発 行 差 損	169,386,109,000		
そ の 他 の 資 産	7,509,039,242		
合 計	3,664,658,052,172	合 計	3,664,658,052,172